

2026 年度 帰国生徒入試・社会人入試・編入学入試：小論文試験

問1 要約問題の模範解答例・採点基準

【模範解答例（参考例）】

少子化に悩む国に共通するのが家族主義的であることだ。家族主義の国では家族の果たす役割が重たいので気軽に家族を作ることができない。他方で家族主義でない国では育児や介護などの負担を国全体で分かち合うので気軽に家族を作ることができる。家族主義で社会が回る条件は日本から失われた。変化に対し新たな方針を立てねばならない。家族に頼らなくても安定して暮らせる社会であれば人々は家族を作ることに躊躇しないだろう。

【採点基準】

- (1) 家族主義的な国では社会の中で家族が果たす役割が重いので、人々は気軽に家族を作ることができないこと。
- (2) 他方で、家族主義的ではない国では諸負担を国全体で分かち合うので、人々は気軽に家族を作ることができること。
- (3) 日本では家族主義で社会がうまく回っていた条件が失われており、新たな方針が必要であること。その際、家族に頼らなくても安定して暮らせる社会であれば人々は家族を作ることに躊躇しないであろうこと。
- (4) 原文にあるカギカッコの有無は採点に影響させないこととする。

問2 意見文の採点基準

【採点基準】

- (1) 出題文の趣旨をふまえているか
- (2) 解答文の論理構成は適切か
- (3) 解答者自身の意見は明確か
- (4) 解答文の文章表現は適切か